中山 11 R　発走 15：45

第36回 フラワーカップ（GⅢ）

3歳・オープン・牧馬（国際）（特指）・別定）

芝内1800

本紙の見解　スタニングローズ中心

スタニングローズは未勝利勝ち後、牡馬混合重賞で⑤③⑤着。自己条件に戻った前走はアタマ差勝ちだが、超スローの単騎逃げ馬を差し切った内容は上々。重賞とはいえ牝馬限定のGⅢなら相手関係はかなり有利。中山千八もマイナス要因はほとんどなく、実績通り本命評価。若竹賞①②着シンティレーション、ディンティハートが相手。【単有望】

WIN5 ⑤

中山 11 R

馬単
1⇄3
1⇄10
1⇄2
3⇄10
1⇄12
1⇄6
1⇄9

3連単 フォーメーション
1着 1 ▼
2着 2 3 6 9 10 12 ▼
3着 2 3 6 9 10 12
（30点）

枠	馬番	馬名	性	齢	騎手	負担重量	騎乗成績	馬主名	生産牧場
12	8	ティズグロリアス（母の父：ディーピットランテ）	牝	3	54	ルメール 1000	1勝 400 700	木村東	キャロットF
11	1	アプサラー（母の父：キングヘイロー）	牝	3	54	津村 0000	1勝 400 590	田島俊東	ヒダカBU
10	7	ディンティハート（母の父：スペルバインド）	牝	3	54	菅原明 0000	1勝 400 927	黒岩東	岡田スタ
9	9	キタサンシュガー（母の父：リップスポイズン）	牝	3	54	坂井瑠 1000	1勝 400 600	清水久	ヒダカBU
8	4	ダイム（母の父：シンボリスピード）	牝	3	54	横山和 1010	1勝 400 670	昆	岡
7	6	アポロルタ（母の父：アポロキングダム）	牝	3	54	吉田豊 1002	1勝 400 700	中舘	東
6	3	モカフラワー（母の父：ハイタッチクイン）	牝	3	54	石川裕 1002	1勝 400 850	相沢	東
5	5	ニシノラブウィンク（母の父：ニシノスピーロー）	牝	3	54	三浦 0011	1勝 400 1220	小手川	東
4	4	コルベイユ（母の父：リーチザクラウン）	牝	3	54	勝浦 1010	1勝 400 930	新開	東
3	3	シンティレーション（母の父：ロードカナロア）	牝	3	54	横山武 2101	オープン 900 1844	池上和	東
2	2	パーソナルハイ（母の父：ディープインパクト）	牝	3	54	藤岡康 0101	1勝 400 1186	矢作	東
1	1	スタニングローズ（母の父：キングカメハメハ）	牝	3	54	川田 1000	オープン 900 3360	高野	栗

枠	馬番	馬名	最近の成績	攻め馬状態	将来性	距離の適性
12	8	ティズグロリアス	3 1 10 9 8	1 3 6 2 5	1 3 6 9 8	3 12 10 6 2
11	1	アプサラー	5 5 5 5 5	5 5 5 5 5	5 5 5 5 5	5 5 5 5 5
10	7	ディンティハート	1 1 1 1 1	1 1 1 1 1	1 1 1 1 1	1 1 1 1 1
9	9	キタサンシュガー	2 2 2 2 2	2 2 2 2 2	2 2 2 2 2	2 2 2 2 2
8	4	ダイム	3 3 3 3 3	3 3 3 3 3	3 3 3 3 3	3 3 3 3 3
7	6	アポロルタ	4 4 4 4 4	4 4 4 4 4	4 4 4 4 4	4 4 4 4 4
6	3	モカフラワー	6 6 6 6 6	6 6 6 6 6	6 6 6 6 6	6 6 6 6 6
5	5	ニシノラブウィンク	7 7 7 7 7	7 7 7 7 7	7 7 7 7 7	7 7 7 7 7
4	4	コルベイユ	8 8 8 8 8	8 8 8 8 8	8 8 8 8 8	8 8 8 8 8
3	3	シンティレーション	9 9 9 9 9	9 9 9 9 9	9 9 9 9 9	9 9 9 9 9
2	2	パーソナルハイ	10 10 10 10 10	10 10 10 10 10	10 10 10 10 10	10 10 10 10 10
1	1	スタニングローズ	12 12 12 12 12	12 12 12 12 12	12 12 12 12 12	12 12 12 12 12

データ

3連複
1 3 10
1 2 3
1 3 12
1 3 6
1 2 10
1 10 12
1 6 10
1 2 12
1 2 6

枠	馬番	馬名	5月27日生	1月21日生	4月10日生	2月1日生	4月21日生	2月26日生	4月21日生	1月29日生	1月15日生	芝内1800
12	8	ティズグロリアス			《普通芝〇ダ〇◎能△長 母芝〇ダ 父芝〇中〜長		《普通芝〇短〇ダ〇中〇 母芝〇ダ 父芝〇中距離	《普通芝〇ダ〇◎長〇 母芝〇ダ 父芝〇中距離		《早熟芝〇短◎短〇ダ〇中〇中 母芝 父芝		3阪③6.26 未勝利(混) 芝2006 460 M1.1 54藤岡康 9 3 3 5 5 5 4 35.9 キラーアビリ
11	1	アプサラー							ニシノアカツキ			4小⑤8.28 未勝利(混) 芝2006 460 M1.1 54藤岡康 9 3 3 5 5 5 4 35.9 キラーアビリ
10	7	ディンティハート			4月10日生				4新②8.15 未勝利 芝1356 462 S0.3 54丸山 14 14 3 10 8 7 36.7 中位伸34.1 リアグラシア	1月29日生		4小⑤8.28 未勝利(混) 芝2006 460 M1.1 54藤岡康 9 3 3 5 5 5 4 35.9 キラーアビリ
9	9	キタサンシュガー				2月1日生						
8	4	ダイム					4月21日生					
7	6	アポロルタ						2月26日生				
6	3	モカフラワー					《普通芝〇短〇ダ〇中〇 母芝 父芝					
5	5	ニシノラブウィンク										
4	4	コルベイユ									1函⑧7.25 新馬(混) 芝1491 454 M0.6 54横山武 8 4 2 4 3 2 36.7 好位仲36.8 トップキャス	4新⑥8.29 新潟G馬2歳Ⅲ組 芝1343 488 S0.5 54松山 12 5 5 6 10 10 37.8 発馬躊32.9 セリフォス
3	3	シンティレーション									5中⑤9.20 未勝利(混) 芝2038 460 S0.7 54藤岡佑 10 1 2 1 1 1 1 39.2 楽逃切33.7 ベッラアルバ	4新⑥8.29 新潟G馬2歳Ⅲ組 芝1343 488 S0.5 54松山 12 5 5 6 10 10 37.8 発馬躊32.9 セリフォス
2	2	パーソナルハイ										3阪③6.26 未勝利(混) 芝1352 478 M0.4 54川田 10 9 1 3 3 3 3 36.0 好位抜35.4 クロニクルノ
1	1	スタニングローズ										

〔今回推定タイム〕
良 1.49秒台
重 1.50秒台

〔成績の見方〕
①2東⑫5.29 ダーG定量Ⅰ 芝2240 502 M0.0 57川田 18 3 2 3 8 8 8 37.0 中位仲33.3 サトノダイヤ
②
③
④
⑤
⑥
⑦
⑧
⑨

①場所（馬場状態）月日
②競走名　条件　着順
③距離　時計
④体重　ペース　秒差
⑤負担重量　騎手
⑥頭数　枠順　人気
⑦通過順　前半３F
⑧短評　後半３F
⑨１着または２着馬名

Ⓢ…スローペース
Ⓜ…平均ペース
Ⓗ…ハイペース

※通過順の○数字は不利を示す。

レース展開

【内枠パーソナルハイが行く。前走逃げ切りのコルベイユも積極的に前。とはいえ競り合いはないだろう。スローから平均】

内 ←→ 外
逃げ　好位　中団　後方
②④ ⑧❶❸ ⑫⑥ ⑦⑪⑤ ⑩⑨
スローペース

▼❶オープン馬は2頭

▼スタニングローズの前走はレース上がり33秒6のスロー。着差以上に中身ある差し切り。3代母と祖母はオークス④②着、母は全3勝が千八。血統からは千八OK。

▼シンティレーションは未勝利勝ちの1分49秒2が翌週の札幌2歳Sと0秒1差。勝った前走は馬体増で成長した姿。

▼❷1勝クラス「前走敗戦組」

▼ディンティハートは若竹賞でクビ差②着。勝ち馬（シンティレーション）が一枚上といえる。今なら重賞でも好勝負。

1		2		3		4	
1	−	2	−	3	−	4	−
2	25.6	3	25.8	4	154	5	61.3
3	6.8	4	137	5	10.1	6	84.3
4	82.4	5	23.8	6	26.2	7	60.8
5	11.8	6	59.3	7	7.7	8	86.2
6	42.3	7	26.4	8	19.5	**5**	
7	9.8	8	48.1	**6**		5	77.2
8	19.8	**7**		6	370	6	42.3
8		7	43.3	7	32.6	7	12.2
8	211	8	19.2	8	51.1	8	25.4

① 6.5 ⑥ 2.6 ⑪ 81.7
② 11.7 ⑦ 88.6 ⑫ 12.7
③ 5.2 ⑧ 15.5
④ 57.9 ⑨ 6.3
⑤ 31.4 ⑩ 12.7

▼モカフラワーは若竹賞で⑤③⑤着。

▼赤松賞④着が強豪相手に見劣りしない存在感。前走案外でも稽古で急上昇中。

▼ニシノラブウィンクの前走⑦着は直線で寄られて左右にフラフラ。見た目以上に消耗した可能性はある。新馬＆未勝利の対戦相手が骨っぽい馬ばかりで、経験値は高い。

▼パーソナルハイはハイレベルの赤松賞②着を評価。前走G1戦ではモロさ見せたがマイペースの形なら一変も。

▼アポロルタは1勝級⑥着から①着。

▼3勝クラス「前走初勝利」

▼キタサンシュガーが勝った新馬戦はSペースから最後2ハロンだけ速い競馬。大外一気の見事な差し切り。いい決め手を持っている。

▼ダイムは1馬身差でも危なげない勝ち方。重馬場のため2分02秒9と時計かかったが、同日の古馬1勝級より速かった。小回り向きの機動力、将来性はありそうな馬。

▼ティズグロリアスは時計も勝ちっぷりも地味だが、Sペースを前で折り合えるセンスと差し返す勝負強さ評価。

▼コルベイユはSペースの単騎で逃げての辛勝。インパクト的にはもうひとつ。

▼アプサラーは初芝が重賞。ハードル高く押さえまで。

うまやのはなし

①スタニングローズ　〔上位可〕
○高野師＝過程は言うことなくいい状態。血統面や超スローで我慢できた前走から、千八は問題ないと思う。いいレースを。
②パーソナルハイ　〔好走も〕
○安藤助手＝控えた前回はいい経験になったと思うし、先週の追い切りではジョッキーが上々の感触を伝えてくれた。クロス鼻革でハミ受けも良くなれば。
③シンティレーション〔上位可〕
○池上和師＝短期放牧を挟んでここ目標に順調にきた。未勝利勝ちは逃げ切り、前走は中団からの差し切りと自在性があるのは強み。まだ良化の余地を残し

馬番連複オッズ

1		6	11.3	8	76.0
2	26.7	7	159	9	23.5
3	8.4	8	38.5	10	23.7
4	129	9	20.3	11	203
5	57.6	10	12.5	12	35.5
6	11.9	11	147	7	
7	189	12	20.6	8	545
8	51.4	4		9	342
9	22.4	5	367	10	371
10	19.9	6	160	11	453
11	135	7	401	12	513
12	22.9	8	268	8	
2		9	206	9	83.3
3	25.3	10	162	10	64.6
4	272	11	436	11	742
5	116	12	226	12	84.5
6	22.4	5		9	
7	459	6	38.5	10	47.1
8	113	7	742	11	375
9	63.6	8	197	12	45.5
10	48.2	9	131	10	
11	521	10	84.3	11	379
12	60.7	11	563	12	39.9
3		12	135	11	
4	102	6		12	279
5	47.7	7	262		

BSイレブン解説者　小木曽大祐

これで勝負
8-10
1-8
1-10
6-8
3-8
8-9
8-12

逃げ切り&内々回った②着馬に対し中団外から四角で7〜8頭ぶん外々を回っての直線猛追。新馬の末脚が強烈だったダイム。道悪で時計を詰めた2走目は危なげない圧勝劇。長く良い脚を使えるタイプ、体力も必要になってきた今の中山はどんぴしゃです。

日刊競馬解説者　柏木集保

これで勝負
3-10
1-10
1-3
9-10
6-10
8-10
10-12

ディンティハートの走破時計は目立たないが、3戦連続して上がり3Fは最速。シンティレーションに惜敗の前回も最後まで伸びていた。エピファネイア産駒らしく明らかに中距離型。オークスに向けて進展したい。相手本線は距離OKのシンティレーション。

メインレース展望

黒津　紳一　郡　和之

ダイムを狙う。未勝利Vは、同日の古馬1勝クラスを0秒3上回る記録だったが、四角で通ったコースの差を考えると、数字以上の価値があったとみる。血統から中山魅力のモカFが相手妙味。

ニシノラブウインク〔伏兵〕
○横田助手＝前走は中山千六で道中ガチャつく場面はあったが精神面の成長を感じた。千八に延びるのは問題ないし、放牧を挟んで体に幅が出てきた印象を受ける。もっとやれていいはず。

モカフラワー〔注意〕
○相沢師＝2番手でスムーズに運べた前走だが、案外な結果。千六は少し忙しくて脚がたまらなかったようだ。千八でうまくためて運べれば脚は使えるはずだし、重賞でも通用の力はあると思う。改めて期待したい。

アポロルタ〔複穴〕
○中舘師＝前2走は狭いところに入ってしまい、力を出し切っていない。攻めでもかからなくなっていて、距離延長は大丈夫。落ち着きが出て状態はいいし、この相手関係なら期待はある。

ダイム〔差なし〕
ているが、前走の内容やポテンシャルから重賞でも楽しみ。

コルベイユ〔入着級〕
○新開師＝跳びが大きいので距離は千八くらいあった方が良いと思う。順調にきているし、ここも先行してしぶとさを生かす競馬で押し切りを期待したい。

《沢田　美紀》幸せのレシピ

中山2R　カイザーレオン
前走③着は一頓挫明け。今回は順調さ、中身の充実度が違う。

中山11R　シンティレーション
逃げ差し自在のレース巧者。適舞台の限定重賞でチャンス。

中山11R　TMイチ推し　1 スタニングローズ
前肢を伸ばしてグイグイ加速　好気配

11R

	1000	800	600	200	ﾗｽﾄ	脚いろ
1スタニングローズ 栗坂 助手	53.1	38.5	12.0		末	一杯併
6栗坂助手 574 420 127馬なり併				9栗坂助手 529 385 120末強め		
13栗坂助手 569 414 126馬なり併				17栗坂助手 532 385 120末強め先		
（３歳未勝利パーラーギター一杯を追走１駅半先着）						
→ 前肢を伸ばしてグイグイと加速。状態に不安なし。【A】						
2パーソナルハイ 栗坂 藤康	52.5	38.0	12.0			強めに
4栗坂助手 542 390 121馬なり						
9栗CW良藤岡康 7F97.5	66.4	52.5	37.8	12.0	⑦	G前追先
17栗坂助手 521 374 123馬なり						
↗ 力強い脚さばきでタイムも自己ベスト。気配良好。【B】						
3シンティレ 南W稍	71.0	55.1	39.8	12.0	⑨	馬なり
6南DW稍勝　手	74.2	57.8	42.6	13.2	⑤	馬なり
9南DW稍勝　手	69.0	53.6	38.3	11.6	⑥	強めに併
17南DW稍横山武	67.8	51.5	37.0	11.3	⑥	G前強併
（古３勝ホウオウエミーズ馬なりの内を追走併入）						
↗ 馬体に芯が入って一段とパワーアップ。デキ絶好。【A】						
4コルベイユ 小ダ良	71.5	55.7	40.6	13.2	④	馬なり
9南DW稍勝　浦	70.2	54.8	39.3	12.2	⑥	馬なり
17南DW稍勝　浦 6F85.0	68.4	53.4	38.9	12.7	⑤	馬なり
→ 単走で時計・動きともに物足りず。前走以上疑問。【C】						
5ニシノラブ 南W稍	71.0	55.3	40.1	12.2	⑦	強めに先
9南DW稍勝　手	70.0	54.7	39.3	11.8	⑤	馬なり先
13南DW稍高野和		53.4	38.1	11.6	⑥	馬なり
17南DW稍　原 6F82.3	66.2	51.7	37.7	12.0	⑥	強めに併
（古１勝ゾロ馬なりの内を追走併入）						
↗ 立て直して動きに力強さが増した。一戦ごと成長。【B】						
6モカフラワ 南W稍 6F88.9	72.3	56.9	41.4	12.5	⑨	馬なり
2南DW稍勝　手	68.2	53.2	38.6	12.4	⑤	馬なり先
10南DW稍石川裕 6F81.1	65.2	50.5	36.6	11.5	⑤	一杯追先
13南DW稍勝　手		55.2	39.8	11.5	⑦	馬なり
17南DW稍石川裕 6F82.7	66.0	51.0	36.8	11.2	⑤	G前強先
（３歳未勝利ハコダテジョー一杯の内を追走１駅先着）						
↗ 前走とはデキが雲泥の差。気合のり絶好で上昇急。【A】						
7アポロルタ 南W稍 6F—	—	—	—	—	④	馬なり併
2南DW稍勝　手	68.4	53.0	37.9	11.6	⑥	馬なり遅
10南DW稍勝　手 6F83.7	67.9	53.6	39.0	12.0	⑥	馬なり併
17南DW稍勝　手 6F83.6	67.3	52.8	38.1	11.8	⑦	馬なり併
（３歳未勝利カフェベラノッテ馬なりの内を追走併入）						
↗ 追走から手ごたえ十分に併入。この馬なりに良化。【C】						
8ダイム 栗CW良 7F98.5	67.4	52.9	38.0	11.8	⑧	馬なり遅
10栗CW良勝　手 7F98.6	67.6	52.6	37.3	11.5	⑥	一杯追
16栗坂助手 558 407 122馬なり						
→ 重心が高くもう少し力強さもほしいが、デキ安定。【C】						
9キタサンシュガー 栗坂 助手	55.4	40.1	12.7			馬なり
6栗坂助手 541 380 121馬なり						
9栗CW良勝　手 7F95.3	64.8	51.2	37.6	12.0	⑤	馬なり先
16栗坂助手 551 382 124馬なり						
↗ 先週ウッドで好時計、直前も余裕の走り。好気配。【B】						
10デインティハート 美坂 菅明	51.9	37.8	12.3			馬なり併
2南DW稍勝　手 6F81.7	66.0	51.6	37.9	12.0	⑥	馬なり併
9南DW稍菅原明 6F83.8	68.2	53.6	38.9	12.1	⑥	馬なり先
13美坂助手 559 408 132馬なり						
17南DW稍勝　手 6F83.6	68.0	53.3	39.0	12.2	⑤	馬なり併
（古２勝フローズンスタイル馬なりの内を追走併入）						
→ 大きな上積みは？も前走の状態キープ。高値安定。【B】						
11アプサラー 美坂 助手	54.9	39.9	12.8			馬なり併
13美坂助手 595 430 139馬なり				16美坂助手 539 393 122G		前強併
（３歳未勝利ルネッタ一杯を追走併入）						
↘ 体質が弱くこの間隔でも実質直前のみ。強調は？【C】						
12ティズグロ 南W稍	69.4	53.9	39.2	11.6	⑤	馬なり併
3美坂助手 580 426 137馬なり併				6美坂助手 572 414 131馬なり		
9南C芝良助　手	67.3	52.3	37.8	11.8	②	馬なり併
13美坂助手 543 389 124G前強						
16南C芝良助　手	66.3	51.3	37.5	11.8	③	直強め併
（古１勝ブレッシングレイン馬なりの外で先行併入）						
→ 小柄な牝馬も走りに非力さない。小気味良い動き。【B】						

◆美浦坂路について◆

全長1200m、幅12m、高低差17m。馬場素材にはウッドチップを使用。最大勾配は４％で、栗東より0.5%小さいが、全長は115m長い。計測距離は800m。

スタッフ予想

馬番	馬名	脚質	能力指数	騎手	全成績	連対率	逃げ	先行	差し	追込	対数	連対時最高	連対時最低	体重	体重
1	スタニ	↑	56	本村	2100	21.1	0	0	1	0	2				
2	パーソ	↑	53	田口	1200	12.0	0	0	2	0	2	470	480		
3	シンテ	↑	55	宮崎	2101	21.1	1	2	0	1	4	460	476		
4	コルベ	↑	46	山口	1110	11.1	1	1	0	0	3	452	420	456	452
5	ニシノ	↓	49	中西	1122	12.2	1	0	3	0	4	462	444		
6	モカフ	↑	51	小椋	1002	10.2	0	0	0	0	0	444	430	440	444
7	アポロ	↑	48	樋口	1002	10.2	0	1	0	0	1				
8	ダイム	↑	47	大川	1000	10.0	0	0	1	0	1				
9	キタサ	↑	54	松田	1100	11.0	0	0	2	0	2				
10	デイン	↑	54	友永	1101	11.1	0	0	2	0	2				
11	アプサ	↑	46	松田	1000	10.0	0	0	1	0	1				
12	ティズ	↑	46	大川	1000	10.0	0	0	0	0	0				

《3歳重賞＋リステッドワイド》
5月28日(土)までの3歳重賞および3歳リステッドレース(計38レース)の「ワイド」を対象に、通常の払戻金に売上げの5%相当額を上乗せして払戻しいたします。
JRA日本中央競馬会

⑤ニシノラブウインク〔伏兵〕
○横田助手＝前走は中山千六で道中ガチャつく場面はあったが精神面の成長を感じた。千八に延びるのは問題ないし、放牧を挟んで体に幅が出てきた印象を受ける。もっとやれていいはず。

⑥モカフラワー〔注意〕
○相沢師＝2番手でスムーズに運べた前走だが、案外な結果。千六は少し忙しくて脚がたまらなかったようだ。千八でうまくためて運べれば脚は使えるはずだし、重賞でも通用の力はあると思う。改めて期待したい。

⑦アポロルタ〔複穴〕
○中舘師＝前2走は狭いところに入ってしまい、力を出し切っていない。攻めでもかからなくなっていて、距離延長は大丈夫。落ち着きが出て状態はいいし、この相手関係なら期待はある。

⑧ダイム〔差なし〕
○昆師＝初戦は大事に乗り、前走は勝ちに行く競馬。いいレースをしてくれた。中山も合うと思うし、重賞でもいいところがあると思うよ。

⑨キタサンシュガー〔小差〕
○清水久師＝ここから逆算して戻した。初戦はいい切れ味を見せてくれたし、相手強化でどこまでやれるか。

⑩デインティハート〔小差〕
○黒岩師＝前走はメリハリがきいたいい内容の競馬ができたし、中山適性も高そう。直前の動きは良かったし、落ち着きがあるのもいい傾向。楽しみだね。

⑪アプサラー〔入着級〕
○田島俊師＝速い馬場になったとはいえ、勝った前回も伸びはジリジリ。今回は相手が強くなる上に芝適性・瞬発力に関しても未知数だし、力試しのつもりで臨むが、即通用は…。

⑫ティズグロリアス〔注意〕
○太田助手＝初戦は良馬場発表でも雨が降ってタフなコンディションのなか、終いまでしっかり走ってくれました。まだ非力さを残しますが、ひと追いごとに良化。メンバーが強くなってどこまでやれるか。

中山11R　3連複 上位人気

1 3 6	13.9
1 3 10	17.0
1 2 3	19.0
1 3 12	21.5
1 3 9	23.0
3 6 10	27.6
3 6 9	30.0
1 6 9	30.2
2 3 6	31.4
1 2 6	31.9
1 6 10	38.3
3 10 12	40.8
2 3 10	41.1
1 3 8	45.1
3 9 10	47.9
3 6 12	50.0
3 9 12	50.4
1 3 5	50.9
1 9 12	51.9
1 6 12	53.8
2 6 9	58.6
3 5 6	58.6
1 10 12	59.3
1 9 10	59.9
1 5 6	60.9

柏木集保の競馬王

▼かつて、フラワーCを勝った06年キストゥヘヴン、04年ダンスインザムードは勢いに乗って桜花賞を制した。だが、クラシックに挑戦の手法とスケジュールは変化し、最近10年は桜花賞とは結びつかない▲

▼ただ、昨年のフラワーC③着のユーバーレーベンや、フラワーCを勝ち、桜花賞こそ負けたがのちにオークスを制した05年シーザリオのように、オークスとの関連は失っていない▲

▼連続して1600mで好走してきたマイラー型と、1800～2000m路線の中距離タイプが、距離区分は別に、互角の勢力図になる時期でもある▲

▼波乱は珍しくない。マイル戦に出走していないディンティハート（父エピファネイア）に魅力がある。前回は少し戦歴に勝るシンティレーション（父ロードカナロア）の勝負強さにクビだけ差し負けたが、上がり35秒2は互角以上だった▲

▼中間の動きは光り、時計以上の余力があった。エピファネイア産駒の活躍馬に約束のサンデーサイレンスの「4×3」。母スペルバインドは、ディープインパクトの日本ダービー③着のシックスセンスの半妹。注目の新種牡馬シルバーステートは、母とイトコになる。▲

▼伏兵キタサンシュガーの評価は難しいが、父キタサンブラックは、最初は人気薄ながら3戦3勝でスプリングSを制した。産駒も遅咲きではない▲

☆関東所属ジョッキー　特別リーディング☆

順位	騎手名	①着	②着	③着	着外	連対率
①	戸崎	8	5	5	39	.228
②	吉田隼	8	4	3	34	.245
③	横山武	6	6	6	30	.250
④	菅原明	5	5	3	37	.200
⑤	横山和	5	3	4	38	.160
⑥	丹内	4	7	3	28	.262
⑦	横山典	4	2	4	26	.167
⑧	石川裕	4	2	3	29	.158
⑨	田辺	4	2	1	25	.188
⑩	大野	3	3	2	41	.122

（３月13日現在）

☆関西所属ジョッキー　特別リーディング☆

順位	騎手名	①着	②着	③着	着外	連対率
①	川田	11	7	14	24	.321
②	Mデム	8	7	9	27	.294
③	岩田望	7	5	2	39	.226
④	福永	7	2	3	20	.281
⑤	松山	7	1	4	36	.167
⑥	ルメー	6	10	4	18	.421
⑦	藤岡佑	6	3	2	28	.231
⑧	岩田康	6	2	2	25	.229
⑨	武豊	4	7	7	38	.196
⑩	幸	4	4	6	30	.182

（３月13日現在）

中山11R　3連単 上位人気

3 1 10	51.7
1 3 6	57.1
6 1 3	58.5
1 3 10	59.9
3 1 6	64.5
6 3 1	65.5
1 3 2	68.9
1 3 12	70.4
3 1 2	72.8
3 1 12	73.6
3 10 1	77.0
1 6 3	82.2
3 6 1	83.3
3 1 9	84.0
1 3 9	87.9
3 2 1	97.3
1 10 3	103.4
1 12 3	103.8
1 2 3	104.2
1 9 3	109.1
6 3 10	111.1
3 12 1	112.9
3 6 10	114.0
10 3 1	117.1
6 1 2	124.9

おうまがとおる　中西　徹

キタサンシュガーに◎。Sペースの新馬戦は4角↓ゴールまでほぼ隊列通りの前残りだったが、本馬だけが後方・外から猛追、差し切ってしまった。今回は中京千六（新馬戦）とは求められる適性がガラッと変わる中山千八。適性など未知な面はまだ多いが、ポテンシャルの高さに注目。

中山11レース　馬連
9 ながし
└ 1 2 3 5 6 8 10
☆各1000円
合計★★7000円

◎フラワーC優勝馬の前走成績◎
21年ホウオウイクセル　フェア②
20年アブレイズ　新馬①
19年コントラチェック　五百万①
18年カンタービレ　未勝利①
17年ファンディーナ　五百万①
16年エンジェルフェイス　未勝利①
15年アルビアーノ　五百万①
14年バウンスシャッセ　五百万①
13年サクラプレジール　新馬①
12年オメガハートランド　クイC⑨

ウマ研

❶馬連平均＝780円
▼1人気❶頭は阪神JF⑨着だった。

❷キャリア
▼2戦以下＝3、3～4戦＝6、5戦以上＝1。2戦以下の3頭は連対率十割。

❸勝利数
▼2勝馬＝4、1勝馬＝6。連対9頭は芝千八上で勝ち星があった。

❹前走
▼連対8頭は前走①②着。前走①着馬が毎年連対。

ヒント
▼③シンティレーション

フラワーカップ　過去５回の成績

| | | | | | |